

申立書

年 月 日

(あて先) 久山町長

所有者 住所 _____

氏名 _____

このたび、私が建築し、又は取得した下記の家屋は現在のところ未入居の状態にありますが、
自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1. 家屋の表示

所在地 久山町大字 _____

家屋番号 _____

2. 入居予定年月日 年 月 日

3. 現在の家屋の処分方法

- (1) 売却
(2) 賃貸
(3) その他 _____

4. 入居が登記の後になる理由

- (1) 抵当権設定のため
(2) 前住人が未転出のため
(3) その他 _____

以上

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り消され、
税額の追徴を受けても意義ありません。